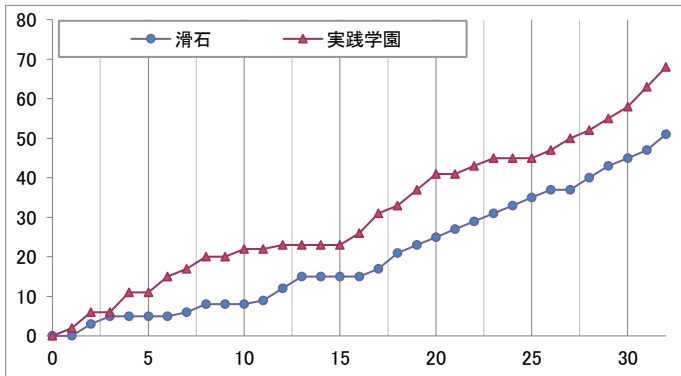




大会名	平成28年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校バスケットボール大会	
会場	福井市体育館	
日時	2016年8月23日(火) 13:30	
コート	F Aコート 第4試合	
カテゴリー	男子選Eリーグ第2試合	
主審	鈴木 誠	
副審	岡 拓也	
TEAM A	TEAM B	
滑石 (長崎)	51 ● 8 1st 20 7 2nd 6 18 3rd 19 18 4th 23 —	68 ○ 実践学園 (東京)

得点経過



BOXスコア

TEAM A		滑石						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	梅本 悠吏 (CAP)	×	0	0	0	0	4	
5	島田 航弥	×	8	0	4	0	4	
6	宮田 佳祐	×	4	0	2	0	4	
7	柴崎 雅也	×	27	2	7	7	4	
8	中村 敏貴	/	5	0	2	1	2	
9	松下 聖将	DNF	0	0	0	0	0	
10	山田 薫	×	7	2	0	1	2	
11	薬王寺 隆成	DNF	0	0	0	0	0	
12	富永 大空	DNF	0	0	0	0	0	
13	土井 聖哉	DNF	0	0	0	0	0	
14	矢口 龍弥	DNF	0	0	0	0	0	
15	坂口 雄大	DNF	0	0	0	0	0	
16	河野 圭亮	DNF	0	0	0	0	0	
17	中富 亜星	DNF	0	0	0	0	0	
18	横山 昂輝	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	田中 淳							
合計			51	4	15	9	20	

TEAM B		実践学園						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	五島 大成 (CAP)	×	10	1	3	1	1	
5	海貝 太一	×	11	3	1	0	4	
6	小宮山 駿帆	×	0	0	0	0	0	
7	江原 信太郎	×	30	0	12	6	4	
8	渡部 一輝	×	6	0	0	6	1	
9	島元 奏多	/	6	0	3	0	4	
10	野田 駿介	/	0	0	0	0	0	
11	足立 雅憲	/	4	0	0	4	0	
12	山口 流聖	/	0	0	0	0	0	
13	本間 合	/	0	0	0	0	0	
14	小森 颯太	/	0	0	0	0	1	
15	保高 優平	/	0	0	0	0	0	
16	露木 真弥	/	0	0	0	0	0	
17	櫻井 椋介	/	0	0	0	0	0	
18	齊藤 翔吾	/	1	0	0	1	2	
コーチ	森 圭司							
合計			68	4	19	18	17	

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

前年度優勝校の実践学園対九州ブロック代表の滑石との1戦。1Q、実践学園は、#7のインサイドにボールを入れて攻めようとするが、滑石ダブルチームで対応する。しかし、実践学園は、#4#5の3Pシュートで加点していく。滑石は、スピードで対抗しようとドライブを積極的にしかけていくも、実践学園の高さに苦しみ8-20で1Q終了。2Qは、足が動き出した滑石がDefをがんばり、実践学園にプレッシャーをかけ得点をゆるさない。高さ以外に攻める方法を見出したい滑石は#10の3PシュートなどでこのQを1点差で取る。しかし、15-26と実践学園がリード前半を折り返す。3Qは、滑石の本来の速い攻めが見られるようになる。#5のドライブからの得点やドライブからの合わせプレー、#7の速攻で加点していく。一方、実践学園は#7のインサイドで得点を重ね、互いの持ち味を発揮する見応えのある展開となる。3Qは33-45で依然実践学園がリード。4Qは、実践学園は#7を中心に加点していく。一方、逆転を目指す滑石は、#7の連続3Pシュートなどで猛追する。滑石は、獲得したアンスポのフリースローを2本はずし、苦しくなる。残り1分30秒でタイムアウトを取り、オールコートDefに変え激しくプレッシャーをかける。チームファウルが5つとなった実践学園は、変わった選手が、与えられたフリースローをしっかりと決めていき、最終的に実践学園が51-68で逃げ切った。